

先攻スタメン発表	「大変長らくお待ちいたしました。〈大会名〉第〇日目、本日の第〇試合、(県名) (一塁チーム名) 対 (県名) (三塁チーム名) の試合開始に先立ちまして、両チームのスターティングメンバー、並びにベンチメンバー、審判員をお知らせ致します。」 先攻 (1or3) 側 (県名) (チーム名) 1 番【ポジション】【姓・名】【ポジション】【姓・名】背番号【 】 2 番【ポジション】【姓・名】【ポジション】【姓・名】背番号【 】 3 番【ポジション】【姓・名】【ポジション】【姓・名】背番号【 】 4 番【ポジション】【姓・名】【ポジション】【姓・名】背番号【 】 5 番【ポジション】【姓・名】【ポジション】【姓・名】背番号【 】 6 番【ポジション】【姓・名】【ポジション】【姓・名】背番号【 】 7 番【ポジション】【姓・名】【ポジション】【姓・名】背番号【 】 8 番【ポジション】【姓・名】【ポジション】【姓・名】背番号【 】 9 番【ポジション】【姓・名】【ポジション】【姓・名】背番号【 】 先発ピッチャーは【姓・名】ピッチャー【姓・名】背番号【 】 ※(注)上記は、指名打者を採用したケース 続いてベンチメンバーをご紹介します。 【背番号】【姓・名】☒ 【背番号】【姓・名】☒ 【背番号】【姓・名】☒ 【背番号】【姓・名】☒ 【背番号】【姓・名】☒	①シートノック終了後、グラウンド整備中に直ちに入れる。尚、シートノックがない場合は試合開始 10 分前にスターティングメンバーの発表を行う。 ②指名打者がある場合打順表に「DH」と書いているので「指名打者」と読む。 ※左記のスタメン発表は 4 番を「指名打者」とする ③ベンチメンバーの紹介は 1 回コール。また背番号は「背番号」という文言は言わず番号のみで良い。 例：「続いてベンチメンバーをご紹介します。1 2 番 ぜんなんたろう 1 4 番ぜんなんじろう 1 5 番 ぜんなんさぶろう」
後攻スタメン発表	対しまして後攻 (1or3) 側 (県名) (チーム名) 1 番【ポジション】【姓・名】【ポジション】【姓・名】背番号【 】 2 番【ポジション】【姓・名】【ポジション】【姓・名】背番号【 】 3 番【ポジション】【姓・名】【ポジション】【姓・名】背番号【 】 4 番【ポジション】【姓・名】【ポジション】【姓・名】背番号【 】 5 番【ポジション】【姓・名】【ポジション】【姓・名】背番号【 】 6 番【ポジション】【姓・名】【ポジション】【姓・名】背番号【 】 7 番【ポジション】【姓・名】【ポジション】【姓・名】背番号【 】 8 番【ポジション】【姓・名】【ポジション】【姓・名】背番号【 】 9 番【ポジション】【姓・名】【ポジション】【姓・名】背番号【 】 先発ピッチャーは【姓・名】ピッチャー【姓・名】背番号【 】 ※(注)上記は、指名打者を採用したケース 続いてベンチメンバーをご紹介します。 【背番号】【姓・名】 【背番号】【姓・名】 【背番号】【姓・名】 【背番号】【姓・名】 【背番号】【姓・名】 「なおこの試合の審判員は、 球審【姓】球審【姓】塁審は、1 塁【姓】1 塁【姓】2 塁【姓】2 塁【姓】 3 塁【姓】3 塁【姓】以上でございます。試合開始まで今しばらくお待ちくださいませ。」	

両軍挨拶後の守備の紹介	両軍挨拶後守備位置に走り出したら 「お待たせ致しました。(県名)(1塁チーム名)対(県名)(3塁チーム名)の試合まもなく開始でございます。 1回の表、守備につきます(県名)(後攻チーム名)のピッチャーは〇〇〈2拍あける〉キャッチャー〇〇〈2拍あける〉ファースト〇〇〈2拍あける〉セカンド〇〇〈2拍あける〉サード〇〇〈2拍あける〉ショート〇〇〈2拍あける〉レフト〇〇〈2拍あける〉センター〇〇〈2拍あける〉ライト〇〇〈2拍あける〉なお、審判員は球審(姓)塁審は1塁(姓)2塁(姓)3塁(姓)以上でございます。」	ポジションの紹介は間隔がバラバラにならないように2拍ずつあける。 この際も、姓・名のフルネームにて紹介すること。
イニングの始まり	「〇回の(表or裏)(県名)(先or後チーム名)の攻撃は、〇番【ポジション】【姓・名】【ポジション】【姓・名】背番号【 】」以下各打順同じ要領で繰り返す。」 ※1打席目は全選手、ポジションと姓・名を2回繰り返す。 2打席目以降は「〇番【ポジション】【姓・名】」のみで良い。ただしスピードアップの観点と学童の場合、子どもたちは大人に比べ打席に入るのが早い為、1回目の打席から1回でも良い。2回呼ぶ選手があったり1回呼ぶ選手があったりバラバラにならないように1つの試合で統一すること。	学童の場合試合間のインターバルが短いこともあるので、その場合は2回コールを1回コールにする、もしくは1番【ポジション】【姓・名】【ポジション】【姓】背番号【 】と言うように2回目のコールは姓のみにしても良い。 ただし一人ひとりの紹介の仕方がバラバラにならないように統一すること。
試合開始時刻のお知らせ	「お知らせ致します。この試合の開始時刻は〇〇時〇〇分です。」	1番目の打者完了後、2番目の打者をコールする前に入れる。
1回の表終了後 守備の紹介	「1回の裏、守備につきます(県名)(先攻チーム名)のピッチャーは〇〇〈2拍あける〉キャッチャー〇〇〈2拍あける〉ファースト〇〇〈2拍あける〉セカンド〇〇〈2拍あける〉サード〇〇〈2拍あける〉ショート〇〇〈2拍あける〉レフト〇〇〈2拍あける〉センター〇〇〈2拍あける〉ライト〇〇」	1回の表の守備位置紹介と同じようにフルネームで2拍ずつ間隔をあけること。
次の試合の 打順表交換の呼び出し	「第〇試合の(県名)(1塁チーム名)と(県名)(3塁チーム名)、両チームの監督とキャプテンは打順表を持って本部までお越しください。」	提出済、集まっている場合は入れない。要確認。
スコアボードがない球場での 得点のアナウンス	「(県名)(チーム名) 只今のイニング(回)の得点は ありません。」 「(県名)(チーム名) 只今のイニング(回)の得点は 〇点です。」	※スコアボードのない球場については、各イニングごとに得点を言う。
投球数のアナウンス	「(県名)(チーム名)(姓)選手、このイニング(回)の投球数は〇球、現在の総投球数は〇球です。」	総投球数は1日の合計 途中投手交代時は交代のアナウンスを告げた後 「(投手を退く選手名)選手、総投球数は〇球でした。」 ・選手交代があった場合は選手交代を優先してアナウンス。また、多くの交代などで時間がない場合は総投球数のみをアナウンスする。 ・スコアボードのある球場については投球数のアナウンスは不要。
給水タイム	「これより給水タイムを行います。選手の皆さんは水分補給を行ってください。ご来場の皆様も観戦中は、こまめに水分お取りいただくなど、熱中症にはくれぐれもお気をつけください。」 ※5分後 「給水タイムを終了し、試合を再開します。」	給水タイムの時間計測は、放送員のアナウンスからスタートする。そのため、 放送するタイミングは、最後の内野手がファウルラインを越えた時にアナウンスを行う。